

八軒サポート隊だより

平成31年4月 第17号

☆八軒まちづくり協議会～自主防災力向上の取組み

八軒まちづくり協議会 ～ 八軒サポート隊 ～は、八軒連合町内会を中心に、各町内会・自治会をはじめ関係団体・機関、事業者等が連携し、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり、地域で支え合うまちづくりを地域が一体となって進めることを目的として平成24年に設立しました。

主な活動は『見守り活動』と『自主防犯パトロール（青色回転灯防犯パトロール）』『自主防災』ですが、昨年9月6日には北海道胆振東部地震も発生したことから、特に八軒地域の自主防災力向上に向けた取組みを積極的に行いました。

平成30年度避難場所運営研修（八軒小、12月28日）

標記研修が八軒地区の基幹避難場所のひとつである八軒小学校で開催され、地域住民、学校教職員、区職員など41名が参加しました。

研修では職員室にある防災行政無線の使用方法や体育館玄関の開錠手順、備蓄庫の位置や資機材を確認したほか、グループに分かれて避難所運営ゲーム（HUG）を行いました。

特に避難場所で想定される「暖房」「食事」「トイレ」「ペット」等の諸問題にどう対応するか、9月に発生した大地震時の経験や教訓を踏まえながら熱心な話し合いが行われました。



防災行政無線の使い方



備蓄資機材の確認



HUGによるグループ討論

みんなで考える八軒の災害対策

～講演会&家庭で備える防災グッズ展示体験会～（3月2日）八軒会館

八軒まちづくり協議会では、八軒の防災対策を考えていただく講演会及び展示体験会を開催しました。

第一部の基調講演はNPO法人ホップ障害者地域生活支援センターの方を講師に招き、昨年の胆振東部地震をはじめ地震や風水害の被災地支援の様子や経験に基づく様々な教訓・課題についてお話いただきました。

第二部の家庭で備える防災グッズ展示体験会では、防災用品取扱会社の協力により各種防災グッズや非常食の展示、災害対策用テントの使い心地やトイレの組立体験等を通じて非常時に備えたノウハウを学びました。



災害用トイレ凝固剤の説明



段ボールトイレの組立体験

農試公園気をつけようマップ



子どもたち向けに「気をつけようマップ」を作成するため、10月13日、農試公園で八軒地区青少年育成会や八軒小ミニ児童会館の皆さんによるフィールドワークとワークショップを行いました。

公園遊びの子どもたちに気をつけてほしい点をマップにまとめ、農試公園内への張り出しやHPへの掲載を行ったほか、今後は近隣小学校やミニ児童会館でも配布して、地域の子どもたちが安全に公園を利用するために役立てていただく予定です

お知らせ

☆ 青パト隊員募集 ☆



青パト隊とは、乗用車に青色回転灯を装着した自主防犯パトロール実施者の通称で、八軒地区では16名で構成する「八軒サポート隊」がその任にあたっています。各小中学校の下校時を中心に子どもたちが犯罪に巻き込まれないようにと、日々あたたかく見守りパトロール活動を行うほか、各種関連行事にも参加しています。

- ★「無理せず」「できることから」「できる人から」「少しずつ」「緩く」「継続的に」「気楽に」をモットーとする地域貢献活動です
- ☆自動車を運転できる方のほか同乗者もOKです
- ★地域の子どもたちの安全安心に直接つながりやり甲斐があります
- ☆隊員になるとカー用品店での様々な特典も受けられます

地域の役に立ちたいとお考えの方！！

興味のある方！！

多くの皆さまのご参加をお待ちしております！！

気軽に下記まで相談、問い合わせください



発行 八軒まちづくり協議会事務局

札幌市西区八軒1条西1丁目7-1 八軒会館内(福まち) TEL643-2351